

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 若久福祉の里

目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 04 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族が意見や要望を、どの職員に話しても聴いてもらえる体制と、出された意見が出来るだけ、反映される取組をしていく。	家族の心情を理解し、悩みや心配事等、気軽に話し合える機会を作り、家族だけで話し合える家族交流会を年に何回か開催し、家族同士、家族と事業所との信頼関係を築いていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	併設事業所職員と避難訓練の協力や、共同で防災訓練を実施している。今後は、各事業所の担当を決め、状況によって対応出来る体制や、マニュアルを作り、いざという時に慌てない体制を作り上げる。	非常災害時に、近隣住民に協力してもらうためには、日常的な交流のなかで、信頼関係をつくり、地域防災協定等、ホームとしての協力関係を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。